

# 第40回 薬用植物園公開講座を開催しました。

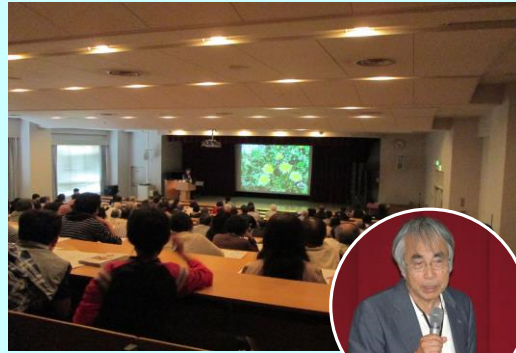
当日は雨足の強い悪天候でしたが、137名の方がご参加されました。

## 第1部 公開講座



初めは、現役の薬剤師であり、本学の客員教授でもある塚原俊夫先生に「薬の飲み合わせ」についてお話ししていただきました。併せて、レスポンスカードを使ったアンケート調査を松本先生が行いました。「お薬を使ったことがあるか」「残薬という言葉聞いたことがあるか」など、身近な薬に纏わる設問の集計結果を見て参加者は笑顔になったり、ため息をついたりしていましたが、お薬手帳の必要性や薬剤師に相談することの重要性を理解されたようです。

指田 豊 名誉教授には「春から初夏に見られる薬草」について、スライドで植物を見ながら紹介していただきました。よく見かけるけれど名前を知らない、効用がある植物だったと初めて知ったなど、お話しを聞いて植物を身近に感じた参加者もいらっしゃいました。



サガリバナ  
*Barringtonia racemosa*

## 第2部 植物園見学

あいにくのお天気で、スライドによる植物のご紹介となりました。しかしながら、スライドで紹介された「サガリバナ」を観に温室へと雨のなか足を運び、植物園も見学される方がたくさんいらっしゃいました。「サガリバナ」は夜に開花する性質をもっていますので、咲いている姿は残念ながら観れませんでした。



次回(第41回 薬用植物園公開講座)は、9月27日(土)を予定しています。  
詳細は決まり次第、本学のホームページにてお知らせいたします。